

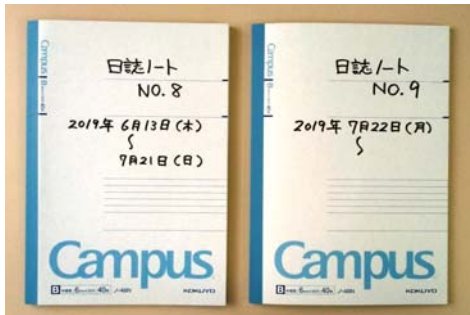


あなたのワン・プロジェクトを、明るく楽しくサポートします！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター

Ver.4 第53号

ノートを1年続けてみて、変化はあったのか！



長い梅雨が終わり、セミが大合唱する季節になりましたが、皆さん、お元気でしょうか。ニュースレターでもご紹介した日誌ノートとスマートノート（発想ノート）、書き始めて1年が経過しました。ノートを書くことが習慣になっていますね。

2冊のノートの使い方ですが、①気になったキーワードや言葉を日誌ノートの余白に書く。②気になったキーワードや言葉の中から深く掘り下げたいモノはスマートノートを使って思考する。③キーワードや言葉以外で、掘り下げたいテーマがある時にはスマートノートを使う。こんな感じで、僕としては良い変化であると認識しています！

ただ、ノートの使用量が激増しているので(笑)、保管場所を確保することが課題になりますね。将来的には、ノートの中身も区画整理してから本の原稿にまとめ、大手出版社から「紙の本」を上梓したいです！

「実行力 結果を出す『仕組み』の作りかた」を読みました！



今回ご紹介する本は、「実行力 結果を出す『仕組み』の作りかた (PHP 研究所、¥972、橋下徹著)」です。前にご紹介したホリエモンと同じで、橋下さんが書いた本も読んでことがありません。ジュンク堂で平積みされていた本書を手に取り、表紙と目次を見て面白そうだと思い、買ってみました。

政治家として全くの未経験者だった橋下さんが大阪府知事となり、敵だらけの府庁の中で如何にして結果を出してきたのか。喋り口調で分かりやすく書かれています(笑)。たくさんありますが、面白いと思ったところを一つご紹介します！

僕が2008年に知事になったときに、大阪は経済的に低迷してうまくいっていませんでした。そこで、僕は「現状が悪いのであれば、まずはこれまでの方針の全否定から入ろう」と思いました。これが冒頭で述べた「逆張りの法則」です。これまでと逆のことをやるのが直ちに正しい正解になるとは限りませんが、今までがダメだったのなら、やってみる価値はあります。逆張りというのは、組織にとって「一番嫌なこと」です。自分たちのやってきたことを否定されるのですから。当然、OBの顔もちらつきます。ゆえに、逆張りの方針を打ち出せるのは、トップだけです。僕は、組織内で反発を受けるのを覚悟して、低迷する大阪を逆張りの方針で変えようと考えました。(P113)

僕も「逆張りの法則」をよく使いますので、この内容には共感しました。この法則以外にも、本書にはたくさんの方が示されています。購読していただき、うまく活用してください！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター編集部

発行人 奥村政治

〒540-0034 大阪市中央区島町2丁目2番3号 サハム天満橋 402

発行日 2019年8月1日

TEL06-6920-3191 Email: info@1project-support.com

http://www.1project-support.com

FAX06-6920-3192

Copyright 2019 オクムラ経営コンサルティングオフィス all rights reserved